

授業コード： ns241005

授業科目名： 地域・在宅看護学 I

履修者数： 59 名

担当教員名： 作山 美智子

回答者数： 54 名

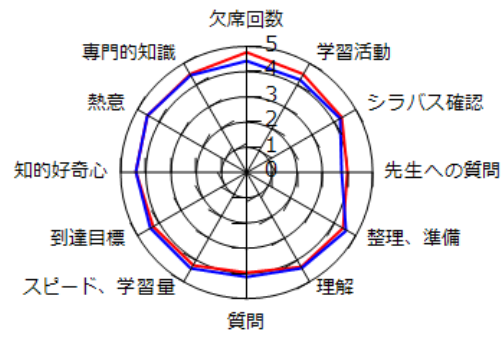
学部：	医療福祉	54	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
	無回答	5						
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0
	看護	54	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	5
学年：	1年	0	2年	0	3年	54	4年	0
							無回答	5

設問文	⑤	④	③	②	①	科目平均	大学平均	
設問文 ⑤ そうである ④ まあそうである ③ どちらともいえない ② あまりそうとはいえない ① そうとはいえない	5	4	3	2	1			
A：授業への取り組みについて								
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか ⑤ 0回 ④ 1～2回 ③ 3～4回 ② 5～6回 ① 7回以上	42	10	2	0	0	4.74	4.41	
問2. 授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	32	16	4	1	0	4.49	4.25	
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	31	14	5	2	1	4.36	4.29	
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	23	19	6	2	4	4.02	3.79	
B：授業内容・方法・成果について								
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）								
	対面	54	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	0
	遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	1	遠隔(テスト)	0	無回答	0
問6. 授業は系統的に整理、準備されていますか	29	20	3	2	0	4.41	4.57	
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	25	21	7	0	0	4.34	4.37	
問8. 授業内容は質問しやすい環境でしたか	26	12	6	6	3	3.98	4.13	
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	25	19	8	2	0	4.24	4.41	
問10. シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	26	19	8	0	1	4.28	4.40	
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	28	18	6	1	0	4.38	4.39	
C：授業の全般的印象								
問12. 教員の熱意を感じましたか	35	14	5	0	0	4.56	4.54	
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	31	19	4	0	0	4.50	4.47	
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	29	19	6	0	0	4.43	4.48	

学生へのメッセージ

ICFの分類、看護支援における活用について理解できたことは、教育成果の一つです。授業で学んだことを活かして看護過程を展開できたと自己評価されているので、地域・在宅看護の看護について、深められたのは受講生の努力の成果だと考えられます。男女における対応の差については、どのような場面があったのか、省察し改善いたします。地域の生活者の方々から、多様な人々、多様な価値観、多様な生活ぶりを学修し、受講生の気づき感じる力について評価したいと考えます。

レーダーチャート



総合評価

